

「スマート農業技術活用による生産・経営向上に向けた研修会」

1. 目的

人口減少や高齢化に対応し、農業分野においてもデジタル化など新たな時代潮流への対応などが求められている。近年は、当会の会員においても、農業ICTの整備やスマート農業の導入・活用により、生産性の向上及び省力化・効率化を図ってきている。

さらに、農業生産の効率化と経営向上を図るため、スマート農業に関する知識を深めるための研修会を開催する。

2. 開催日

令和6年1月17日（水） 13：30～16：00

3. 会場

JA福井県 小浜支店 活性化センター
（福井県小浜市遠敷8-8-1）

4. 参集者

JA若狭アグリネット会員
小浜市低コスト米生産実証コンソーシアム会員
若狭地区内のスマート農業に関心のある農業者等、各市町・JA等の関係者
約50名

5. 主催

JA若狭アグリネット

6. 共催

農研機構
若狭地区農業改良普及推進協議会
（小浜市、高浜町、おおい町、若狭町、JA福井県嶺南営農経済センター、
福井県嶺南振興局）
小浜市
小浜市低コスト米生産実証コンソーシアム

7. 研修内容

(1) 講演 [13:30~14:30 (説明 15 分+質問 5 分×3 メーカー)]

課題：生産・経営管理システムとスマート農機の連携による生産効率化と
経営向上

講師：ウォーターセル株式会社 フィールドマーケティング部 中島 均 氏

紹介内容：アグリノート

株式会社クボタ KSAS 推進課 課長 藤田 強 氏

紹介内容：KSAS (クボタの営農・サービス支援システム)

JA 全農 西日本営農資材事業所 TAC・生産対策課 夏目 英哉 氏

紹介内容：ザルビオフィールドマネージャー

(2) 話題提供 [14:30~14:55 (講演 20 分+質問 5 分)]

話題：スマート農業技術の最新の研究・実証の動向

(農業経営計画策定支援システム、農業データ連携基盤 WAGRI 等)

講師：農研機構中日本農業研究センター

研究推進部研究推進室 契約研究員 大下 泰生 氏

～ 休憩 [14:55~15:05 (10 分間)] ～

(3) 管内のスマート農業実践者の事例発表と意見交換 [15:05~15:55 (50 分間)]

司会進行：農研機構中日本農業研究センター

研究推進部研究推進室 契約研究員 大下 泰生 氏

発表者：アグリノート利用者 (株) 若狭の恵

KSAS 利用者 (株) 永耕農産

ザルビオ利用者 岡田 昌樹氏

～ 閉会后 [16:00~16:45 (45 分間)] ～

生産・管理システムの展示見学および体験 (自由参加)

8. 生産・管理システムの展示・体験ブースの設置

講演時間外に、メーカーの生産・管理システムが体験できるように設置